

▼ノルモナール錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 トリパミド tripamide 【分類】 血管・腎作動性高血圧治療剤

【単位】 ▼15mg/錠

【常用量】 1回 15mg 1日 1～2回

【用法】 1日1回朝食後または1日2回朝・昼食後

【透析患者への投与方法】 無尿の患者には禁忌 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 重篤な腎障害患者には慎重投与 (1)

【特徴】 スルホンアミド誘導体の降圧利尿剤。

【主な副作用・毒性】

【吸収】 食後投与で上昇 (1)

【tmax】 3～4hr (1)

【代謝】 肝アリールアミダーゼによるアミド結合の加水分解と、肝ミクロソーム中のモノオキシゲナーゼによる Tricyclodecan 骨格への3位あるいは8位の水酸化反応により代謝され、水酸化代謝物も利尿活性を有する (1) 主代謝物 4-chloro-3-sulfamoylbenzoic acid [animal] (Horie T, et al: Jpn J Pharmacol 32: 1041-1049, 1982)

【排泄】 尿中回収率 80% [ラット] (1)

【t1/2】 9～10hr (1)

【蛋白結合率】 72.9～56.3% (1)

【Vd】 血中の98%以上が赤血球中に存在 (1)

【MW】 369.87

【透析性】 資料なし (1)

【OW 係数】 資料なし (1)

【更新日】 20170119

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。